

■畜産はぐくみ自慢



畜産資源環境に配慮した生産方法や、生産にかかわる衛生管理など、生産者・加工業者の皆さんの努力のもと東海コープの基準、品質指針を満たし、生産者が特定でき、また生産者と交流ができる「顔の見える」畜産物

生産者・加工業者が品質指針・基準に基づき、自己チェックし、申請された商品を対象に、会員生協と東海コープのメンバーで構成する認証委員会の認証を受けた商品です。

<品質指針>の全てが一定のレベル以上であることが前提となります。はぐくみ自慢は各生産者が地域や産物に合わせて実施している様々な努力を評価し伝える仕組みです。努力の内容に沿って<エントリー項目>で『具体的な努力』をエントリーします。

<品質指針>の項目

- ①□ 育段階の管理：伝染病予防のため施設の設備は定期的に点検し、飼育内容やエサの内容はもちろん、配送するまでの時間も明確に書類に記載し管理している生産者・メーカーを評価しています。
- ②加工段階の管理：原料に対する検査はもちろん、施設や備品、洗浄に使用する水の温度、殺菌剤の濃度まで徹底的に管理している生産者・メーカーを評価しています。
- ③物流段階の管理：製品化された後は適切な温度管理で鮮度を維持し、お届けしたときに不備のないように最後まで細心の注意を払っています。
- ④環境への配慮事項：家畜の排泄物は、農家との連携で肥料として有効活用し、農家の化学肥料軽減につなげるとともに、施設周辺の環境保全や環境負荷軽減に努める生産者・メーカーを評価しています。
- ⑤生産履歴の管理：生産履歴などの管理情報は積極的に公表し、組合員の皆さんにご確認いただけるようにしています。
- ⑥マネジメント：品質管理システムを運用し、全体の品質を高いレベルで維持。お申し出は最も重要な情報として真摯に向き合い、すばやく対応できる体制を整えています。

<エントリー項目>

	項目	内容
1	品種	品質向上、疾病予防等
2	飼育管理	飼育環境配慮薬剤削減等
3	飼料	飼料配合（添加物削減、NonGMO）等
4	加工管理	鮮度管理、衛生管理等
5	品質管理	マネジメントシステム等
6	環境配慮	資源リサイクル等
7	生産履歴	生産記録、トレース等
8	交流	学習交流、食育等